

お知らせ《information》

平成24年度原子力関連技術研修 受講者募集のご案内

青森県では、原子力施設のメンテナンス業務に必要な知識や技術の習得のための下記の研修を実施しています。なかでも「現場実務研修」は、実際の保守作業を見学しながら、ほぼマンツーマンで指導を受けるというもので、メンテナンス業務への参入を目指す企業の方には意義のある内容となっています。

原子力分野に全く経験のない方も歓迎しますので、お気軽にお問い合わせください。

研修項目	開催日	募集人数	申込締切
現場実務体験研修（ポンプ）	【第1回】 7月 3日～ 5日、10日～12日	各2名	5月21日
	【第2回】 10月 2日～ 4日、 9日～11日		8月 1日
	【第3回】 1月 8日～10日、15日～17日		11月 1日
現場実務体験研修（放射線管理）	【第1回】 7月10日～12日、17日～19日	各2名	5月21日
	【第2回】 10月 9日～11日、16日～18日		8月 1日
	【第3回】 1月15日～17日、22日～24日		11月 1日
現場実務体験研修（弁）	【第1回】 7月17日～19日、24日～26日	各2名	5月21日
	【第2回】 10月16日～18日、23日～25日		8月 1日
	【第3回】 1月22日～24日、29日～31日		11月 1日
横型ポンプ点検訓練	【第1回】 8月21日～22日	各6名	6月 1日
	【第2回】 8月27日～28日		
弁保修訓練	【第1回】 9月13日～ 9月14日	各6名	7月 2日
	【第2回】 12月 3日～12月 4日		10月 1日
電動機（小型）分解点検訓練	【第1回】 10月23日	各6名	8月 1日
	【第2回】 10月24日		
振動測定・解析訓練	【第1回】 11月 5日～ 6日	各6名	9月 3日
	【第2回】 11月 7日～ 8日		
圧力伝送器・圧カスイッチ点検訓練	【第1回】 11月27日	各6名	9月 3日
	【第2回】 11月28日		
圧力・差圧計点検訓練	【第1回】 1月30日	各6名	11月 1日
	【第2回】 1月31日		
グローブボックス取扱訓練	【第1回】 2月19日	各6名	12月 3日
	【第2回】 2月20日		

●開催場所：日本原燃施設内（六ヶ所村） ●受講料：全て無料

＜お問い合わせ先＞

青森原燃テクノロジーセンター

TEL 0175-63-4671、FAX 0175-63-4681、HP : <http://www.agtcinc.co.jp>

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成24年県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成24年4月30日現在

	4月中	4月末累計	死者の 状態	シートベルト	
発生	341件 (+53)	1,800件 (+67)			歩行中の死者
死者	2人 (±0)	13人 (+1)		飲酒運転による死者	1人 (+1)
				高齢者の死者 (65歳以上の人)	6人 (-1)
傷者	412人 (+74)	2,239人 (+126)		自動車乗車中の死者	1人 (-2)
				非着用死者	0人 (±0)
				着用していれば助かった と思われる人	0人 (±0)

※( )内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は「県民交通安全の日」、15日は「高齢者交通安全の日」

6月は

シートベルト・チャイルドシート着用強調月間です

運動の  
目的

運転者をはじめ広く県民に対して、全ての座席においてシートベルトを着用をしなければならないことの周知と、シートベルト・チャイルドシート着用の徹底を呼びかけ、着用率の向上と正しい着用の普及啓発を図ることを目的とする。

運動の  
期間

6月1日(金)から6月30日(土)までの1ヶ月間

運動の  
重点

- 1 全ての座席のシートベルト着用が義務化されていることの周知と着用の徹底
- 2 チャイルドシートの使用と座席への正しい取付けの徹底

自動車乗車中の死者数とシートベルト着用状況

- ◆ 平成23年中の青森県内の交通事故死者数54人のうち、自動車乗車中の死者は26人、うちシートベルト非着用者は11人(約42%)となっています。
- ◆ 非着用死者11人のうち8人(約73%)は、シートベルトを着用していれば助かったと推測されます。